

「緑内障」のための

近赤外線スーパーライザー法

新しい補助治療

眼圧のみでなく

眼内の血流の悪化が

緑内障の重大原因

緑内障の治療といえば、現在は目薬やレーザー治療・手術により眼圧を下降させる治療が主流となっています。しかし、このような治療により眼圧(眼球内の圧力)を下げるだけでなく、眼の血流を改善させることも補助治療として必須であると考えられています。すなわち眼底の血流悪化によって視細胞の働きが低下することも、緑内障の重大原因と考えられはじめています。

そこで、眼底の血流を増やすことで視細胞に対しても好影響をもたらす治療法として、今にわかに注目されているのが、星状神経節ブロック療法の改良版である近赤外線照射療法(SGL)です。

SGL療法は、首の星状神経節にめがけて、体の外側から特殊な近赤外線(波長が短い赤外線)を照射することで、交感神経の緊張をほぐし、血流を改善しようというものです。

これなら、痛みなど患者さんの負担もほとんどなく、高齢者や子供にも安心して用いることができます。

7~8割の方で 視野が明るく改善



実際にこのSGL療法による治療後、4~5時間で視野が明るくなったと自覚した人は、7~8割もの患者様に認められました。以上のことから、SGL療法を行えば眼内の血流がよくなり、これまで回復させることは不可能と考えられてきた視野の欠損も、改善することがわかったのです。

そして、今まで決め手のなかった緑内障の治療法に、極めて有効な成果を得られる選択肢が新たに加わったことは、この病気で悩む患者さんにとって願ってもない朗報といえます。

(健康保険適用です)

このように、緑内障の治療として、眼圧を下降させる目薬やレーザー治療に加え、眼の血流を改善する補助治療としてSGL療法の定期的な併用が眼科学会でも注目されています。



Vol.2

「メガネのヨネザワ 健康セミナー」 近視の予防と正しい対処法

～近視の原因とその正しい予防法～

4月23日に宇城市のウイングまつばせにて、
当院長の講演が行われました。

今回の講演は、近視の原因とその正しい予防法、視力低下の早期の治療法、視力低下の進行した場合の対処法、近視予防と眼により食事と日常生活の注意点などについて、写真やイラスト、表などを織り込んだスライドを使って解りやすく説明しました。



※講演時の資料がございますので、ご希望の方はスタッフにお申し付けください。

受付時間(前日までの受付予約制有り、午前7:30開院)

- 月・木・金曜
 - 午前 8:00~11:30
 - 午後 1:30~4:30
- 火・水曜
 - 午前 8:00~11:00
 - 午後 日帰り白内障手術 眼底下重・形成手術
- 土 曜
 - 午前 8:00~12:00
 - 午後 休診
- 休診日 日曜・祝日

前日までの受け付け予約可

医療法人 湘悠会
むらかみ眼科クリニック

〒869-0421 宇土市南段原町南11-6
(宇土市運動公園入口・肥後銀行宇土支店向い)

☎0964-22-6600

●ホームページアドレス <http://www15.ocn.ne.jp/~mura-eye/>



医療法人 湘悠会 むらかみ眼科クリニック院長
医学博士 村上 茂樹

1959年山口県萩市生れ、医学博士、日本眼科学会認定専門医、日本東洋医学会認定専門医、日本医師会健康スポーツ医、日本抗加齢医学会正会員。

日本の眼科病院として最も権威ある東京・井上眼科病院の医局長時代には、秋篠宮妃子様や長寿のきんさん、ぎんさんなど多くの著名人の診療も担当した。その後、西日本病院(熊本市)眼科部長を経て、平成8年7月、宇土市の現所在地に当院を開業。さらに、平成10年4月、医療法人「湘悠会」を設立し、院長兼理事長に就任。

特に、その解りやすい説明及び豊富な治療と眼科手術が身上で、日本眼科学会等での学術講演や論文多数。

【近視】「笑」の効用については、医学的にも、脳の血流を増加させて脳を活性化させる作用や血圧・心拍が安定してストレスを軽減させるリラックス効果に加え、免疫力を向上させて、老化や癌などの病気を予防する効果が報告されています。同時に、狭心症などの心臓病の発作を予防したり、さらに糖尿病の血糖値の上昇を抑える効果など、眼と体の病気を改善する作用も多く認められています。このため、当院でも院内の2ヶ所で「お笑いのビデオ」をテレビ放映し、患者様の心と眼と体の健康に少しでも寄与すべく回らせて頂いております。また、職員のスタッフ教育の中でも、毎日笑顔の練習を行い、診療時の気持の良い挨拶と笑顔で、患者様が少しでも気持ちよく治療して頂けます様、そして眼の病気が少しでも改善と治療に向かわれます事を祈念し、努めさせて頂いております。これからも「笑」の医学的効用を生かし、日々の診療にスタッフ一同努力して参る所存です。